



墮ち 娘たち いく

1

私が
ぷちオナ 店で
働く理由

さいとうちよる

Presented by Choro Saitou
Ochiteiku msumetachi
Watashi ga puchionaten
de hatarakuwake

堕ちていく娘たち 私がぷちオナ店で働く理由

あっ

やっ

私の身体

どう
なっちゃったの

また
イク

イッちゃう

宮尾...さんの
オチ○ポ...ッ

すっご...
奥に...届いてっ

腰...勝手にっ
...動いちゃう

はっ…あ

もう…ダメッ
また来ちゃう

あっ

気持ち
いいのっ

イクときは
『イキます』
だろ

イツ…
イキます

宮尾さんの
デカチ○ポで

イツちやいま
…すっ…っ

あっ—

あ—

なんで—



今日みんなで
食事に行くけど
一緒にどうだい？

あ
はあ
そうです
ね

宮尾くん



あ

宮尾
くん？

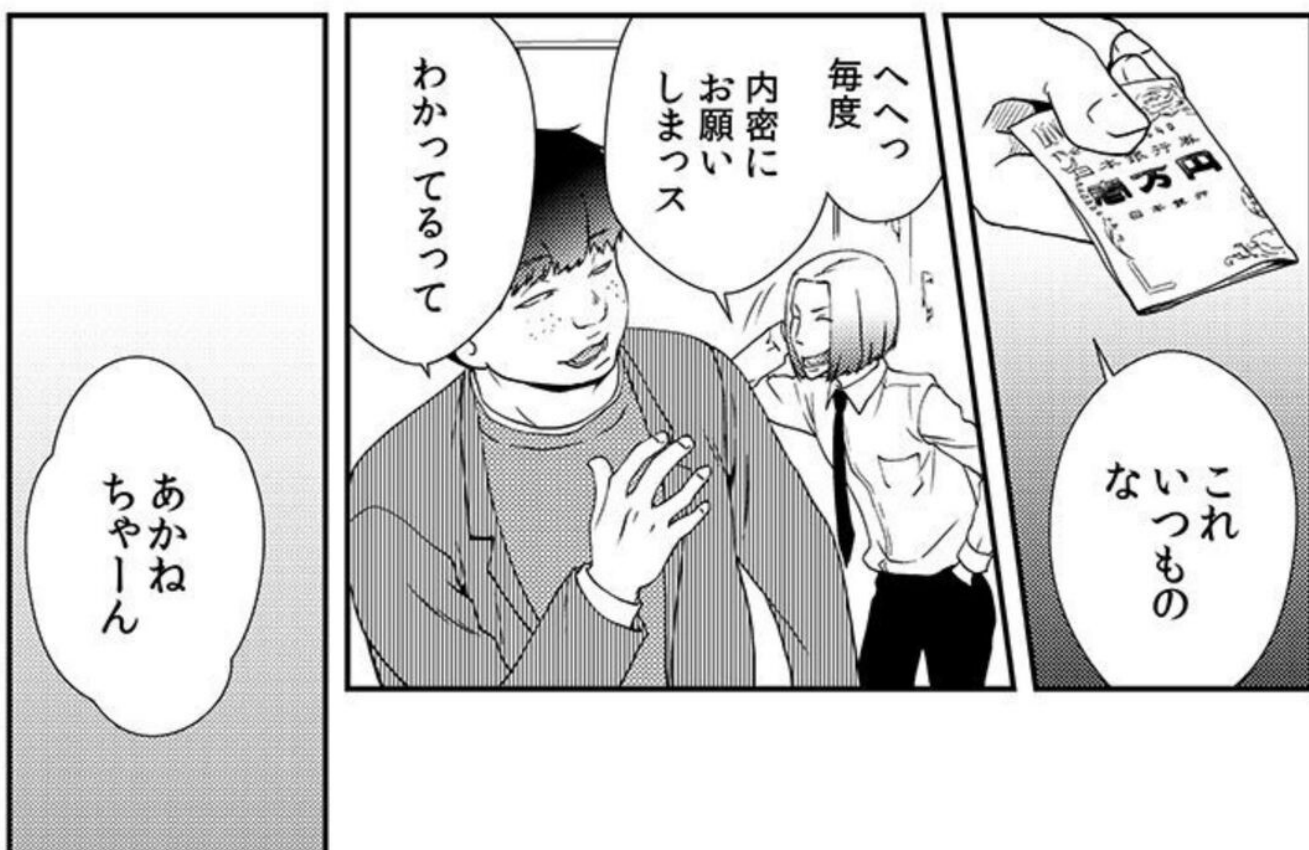


あー
すいません
ちよつと用事
あつて
また今度
誘つて
ください

そう
じゃあ
また



.....



指名
入ったから
よろしくね

部屋
3番だよ

は……
はいっ

宮尾さんは
常連さんだから
機嫌損ねないよう
気をつけてね

ええ……

ここは
手コキ屋
『フチ・オナ・
倶楽部』

頑張っ
てきまーす

これから
私の初めての
お客さん

本番はないし
大丈夫
ちゃんとやれる

よろしく
お願いします

失礼
しまーす

初めまして
「あかね」です

やあ
初めまして

一生懸命
がんばり
ます

それでは
本日30分コース
3千円になります

うわ~~~~
ひとり目が
キモイおっさん
か……



顔よし

えっ?

全部

ご希望の
オプションが
ございましたら

フィニッシュは
69で

パイズリ
と

生フロラと

はっはい
かしこまり
ました

時間延長

基本料金 30分
延長 10分 10分
(最大60分)

こいつは
上物だ

スタイル
よし



きゃ…!?

オプション
ありがとうございます
ございます

それでは
触って
いきますね



おっ…きい

こんな
大きい人
いるんだ



それに
何かデコボコ
してる

…
失礼します

たっ—

ぬる

ぬる

ぬる

硬い



れろ...

れろん

なんか
ニオイ
すごいけど

舐めなきゃ



うつわ...
なんか臭っさ
.....

もわっ



ふ...ふあい

美味しいか?

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

ぬちゅ
ぬちゅ
ぬちゅ



なかなか
上手いじゃ
ないか

...ふあ

ちゅぶ
ちゅぶ

ぬちゅ
ちゅっ

ちゅぶ
ちゅぶ



ちゅなるー

なんで
私がこんなこと
を

もしもし

あお母さん
どうしたの？

うん
元気元気

大学？
ちゃんと真面目に
通ってるって

……えっ？

お父さんの
会社が
倒産!?

まさか――

それでね

しばらく
仕送りが
できそうも
ないんだけど
……

お母さん

だ…
大丈夫だよ

バイトも
してるしさ

なるべく早く
次の仕事
見つけるから
…ごめんね

大丈夫だって
東京は時給
高いしさー
心配しなくて
いいよ
それより
お父さんに
元気出してって
言っというて

じゃあねー
お母さん

けど
今までのバイト
だけでは
学費が賄える
はずもなく

時給のいい
バイトをせざるを
えなかった

そろそろ
パイズリを
してもらおう
かな

は…はい

！

やっぱ
おっぱい
見られるのは
恥ずかしい
…

るん









……
失礼します

ああ
いい眺めだ

ぷつくり
柔らかそうで
いいよ

ここに
挿れたい
なあ……

何だか
濡れちゃって
みたいだけ
ど
パイズリしてて
感じちゃった？

お……お触りは
だめですよ

早くしないと
感じちゃったの
バレちゃう

あれ？





すごいね

汁が
どんどん
あふれて
くるよ

んっ…んんっ

ほらちゃんと
啜えて

んっ



腔内^なが
ビクビク
してきたぞ
イキそう
なんだろ



バレてる

んんっ



指なのに
すっごい締めるね

もっと太いの
だったら
キツキツに
なっちゃうよ

やつ…
そこつ
ダメッ





あああ……っ



僕もイキそうだから…ね

一緒にイクよっ



んんっ

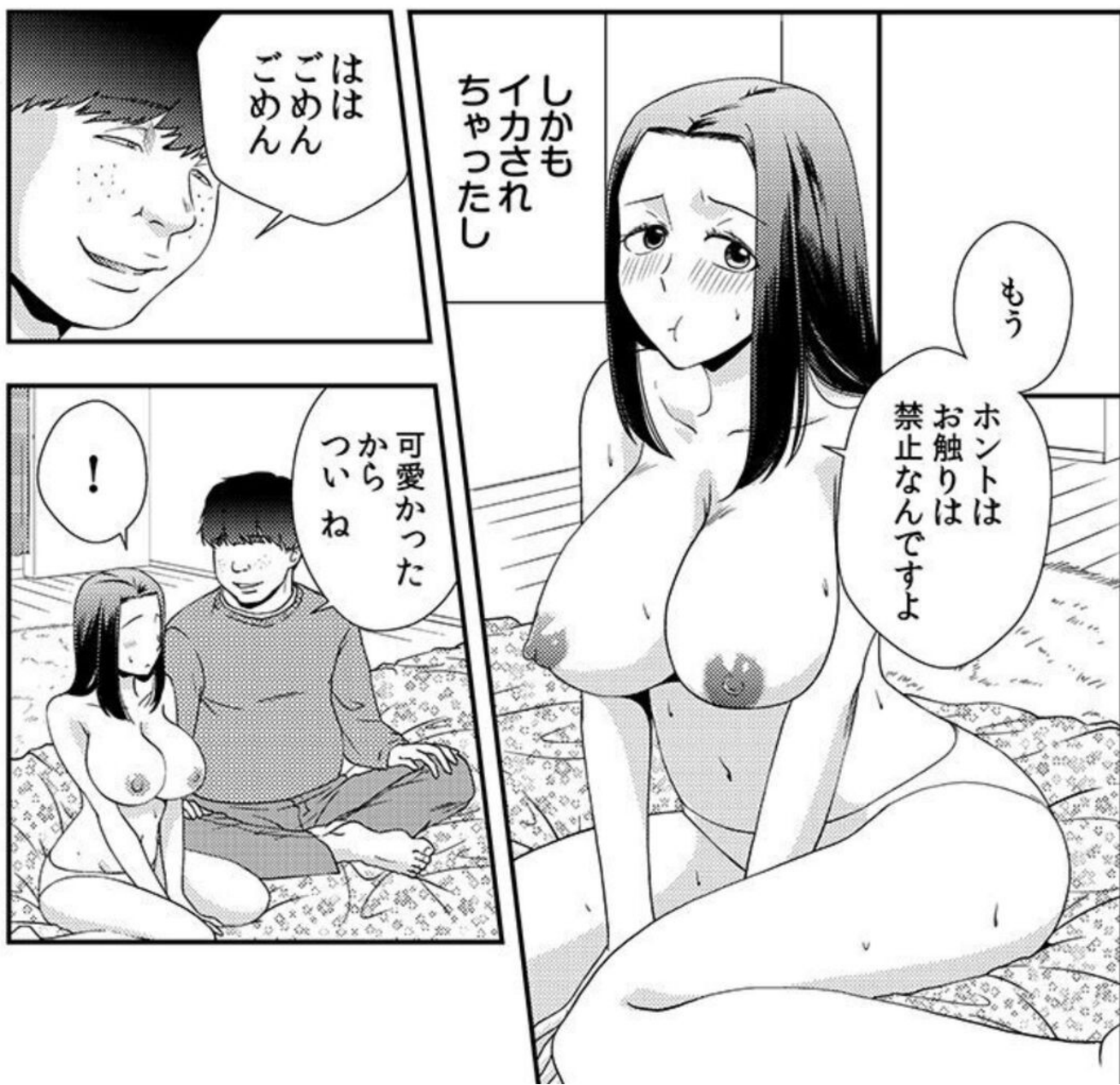


ああ…あ



くくく
いいイキツぷり
だったね
気に入ったよ





あはっ
可愛いなんて
言われたこと
なかったかも

そんなこと
ないだろ

あるん
ですよ

私今まで
勉強ばっか
してて…

お化粧とか
服とか全然
わかんなくて

こういうお店で
働くなら
ちよつとでも
キレイに
しないとって
思ってた…

頑張ったかい
ありました

そうなんだ

何で風俗で
働こうと
思ったの？

え

—…父の
会社が倒産
しちゃって
学費とか
いろいろ—

あ
えーと

そっか
大学生なんだ

大変だね

：何か
力になれない
かな

……
たとえば

お金で
デートとか
してくれるとか

えっ？

デート？

あつ……いや
無理にとは
言わないけど

僕モテなくてさ
大学のとき
デートとか
憧れててさ

え……ええ
まあ

でも頑張り
ます!!

だけどまあ
お金だけは
あるし――

何ていうか
――その
フリ？

パパ活？

もし
あかねちゃん
が

1日
デートっぽい
フリして
くれたら

いいなって

お金のためって
言えば
そうなんだけど

あんなふうに
言われたら

楽しい
デートにして
あげたいな

まだかなー

お待ちせ

宮尾さん

じゃあ早速
行こうか

どこに
行くん
ですか？

まずは普通に
軽く飲み
に行こう

僕あの店の
常連だし

女の子を
困らせるような
ことはしないよ

あ 宮尾さん
いらつしやい

ああ

いつもの
頼むよ

ニヤ



あ
美味
しい
です

でしょ



はい
了解
です

は……はい
乾杯

じゃ
まず乾杯



あれ……
ふわふわ

する……?



このお酒ね

特別に
作ってもら
う……



こんな
ところで
寝ちゃ
ダメだよ



あかね
ちゃん

……ん

にすりクラブ

堕ちていく娘たち 私がぷちオナ店で働く理由

(1)

著者 さいとうちょろ

発行 たかだ書房

この物語はフィクションです。登場する人物・事件・団体・名称等は架空であり、実在のものとは一切関係ありません。
本作品の一部あるいは全部を無断で複製・転載・配信・送信・放送・譲渡またはアップローダーサイトに掲載する事を禁止します。
本作品の使用につきましては、あらかじめ弊社宛に許諾をお求め下さい。